

令和5年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策3 生涯学習

【会計】一般会計

施策1 市民の生涯学習を推進します

9款:教育費 5項:社会教育費 3目:公民館費

事業	334	市民カレッジ活動事業
担当所属	中央公民館	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
8,223千円	6,199千円				2,024千円

【事業の概要】

事業の概要	高齢社会のなかで、市民が健康で生きがいを持ち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え実践とおした生涯学習の場として、各種講座を開催します。
事業の目的	市民が健康で生きがいを持ちながら郷土愛を育み、地域の中で連帯を持ちながら住み良いまちづくりを考え行動していく主役として、共に学び行動する仲間づくりと、生涯を通した学習活動、学習の成果を活用した地域活動を支援します。
事業の効果	地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことにより、仲間づくりと地域人材の育成を図ることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	5,712千円	社会教育指導員報酬(4人分)
7 報償費		
講師謝礼	1,892千円	市民カレッジ講師料(106人分)
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	404千円	社会教育指導員(4名分)通勤費
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(出張費)	3千円	社会教育指導員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	128千円	事業用消耗品
印刷製本費	66千円	卒業記念誌の製本代、卒業証書の印刷代
11 役務費		
通信費	18千円	市民カレッジ講師依頼に係る郵便料
計	8,223千円	